

妄想劇場 りっちゃん免許を取る

初春のある日、仕事から帰ってくるとりっちゃんが凄く嬉しそうな顔をして待っていた。

りっちゃんとはブログを始めるようになってから梨華ちゃんが自身の事をりっちゃんというようになってきたので、最近私も梨華ちゃんの事をりっちゃんと呼んでいる。

(^▽^): Ran くん、おかえり。

私：ただいま、りっちゃん。なんか嬉しそうだね。

(^▽^): そうなの、じゃ〜ん。

りっちゃんは1枚のカードを見せてくれた。

りっちゃんの持っていたカードは運転免許証だった。

私：これって運転免許証だよな？

(^▽^): そうだよ。あたし今日運転免許の本試験を受けに行って合格しちゃったの。

私：おめでとう！っていつの間に車校言っていたの？

(^▽^): 半年近く前からかな。

私：ビックリしたよ。で、車はどんな車にするの？

(^▽^): あたしはカワイイ車が良いな。

私：カワイイ車か…。知っている車屋さんがいるから聴いてみるね。

私は車屋さんに連絡を入れた。

すると幸運なことに、その日に近日納車予定の車が1台突然キャンセルになった車があるという。

しかも任意保険など込み込みで手頃な値段だったため、仕様などを書いた紙を FAX で送ってもらった。

すると、その車は日産のマーチだった。因みに新車です。

カーナビ付きのオーディオ関係が備わっていて、iPod が聴けるようなサウンドシステムも搭載していた。

私：りっちゃん、その車の件なんだけど、車屋さんに聴いてみたらちょうどカワイイ車があるっていうんだけど、カーナビは付いているし、iPod も聴けるから良いかなって。

私は PC のインターネットで日産のマーチのホームページを表示してりっちゃんに見せた。

(^▽^): カワイイ〜。

私：ちょうど色がりっちゃんのフェイバリットカラーのピンクだから良いんじゃない。

(^▽^): これいいね。これにする。

私は車屋さんに再度連絡してその車を買うことを伝えた。

因みに私の愛車は同じく日産のセレナです。

数日後手続きが終わり、納車が次の週末に決まった。

納車の日、車を受け取るために地下鉄とバスを乗り継いで車屋さんへ。
そこで、りっちゃんと車屋さんの顔合わせをして、受け取りの手続きを済ませた。
新しいりっちゃんの車の試運転も兼ねて私がハンドルを握って三重県の神社へ車の交通安全祈禱をして帰ってきた。勿論、名古屋の交通事情をりっちゃんに説明しながら…。
りっちゃんは私の説明をメモしていた。
私：次の週末、りっちゃんに運転してもらおうからね。
（ ^▽^ ）：はい。
私とりっちゃんの夫婦物語はまだまだ続く。

次回、りっちゃんのドライブ編に続く。